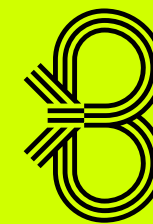


おもてなし防災マニュアル



1 地域の外国人向けの課題をチェック



地域のリスクを知りましょう

地域によって外国人住民・観光客の多さや出身国の割合は異なります。また、地震・津波・土砂崩れ・高潮などリスクにも違いがあります。自分の地域の現状と課題をチェックしてください。

3 地域の事業者・住民に活動を広げる



「おもてなし防災」を知ってもらいましょう

外国人観光客に接点のある飲食店・施設や商店街等に呼びかけ、ポスター・チラシの設置をお願いしてください。また、外国人目線の災害対策の普及のため、住民にも「おもてなし防災」の意義と災害リスクを知らせましょう。

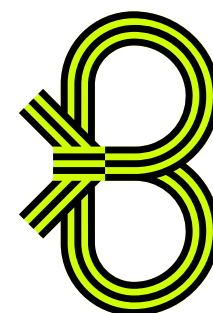
2 外国人向けの情報発信ツールを用意



多言語のツールを作って備えましょう

「おもてなし防災」HPには、ポスターやチラシのひな型があります。ダウンロードして活用してください。非常時の多言語での呼びかけのフレーズを、ボードにしておくのもオススメです。

4 「おもてなし防災」を世界に発信!



取り組みをSNS等で伝えましょう

「おもてなし防災パートナーズ」として、外国人観光客のための災害対策に取り組んでいることを発信しましょう。活動の普及のために、「#おもてなし防災」を付けてください。

「守る」という、おもてなし。

詳しくはWEBサイトへ

